

～入門編～ (0分11秒～3分22秒)

令和5年4月 (Dは2回生 AとBは新入生)

D先輩の家に、同じ大学の新入生AとBが遊びに来て食事を楽しんだ後、寛いでいる場面。

(寸劇)

D：みんな入学おめでとう！後輩ができてうれしいよ！

A：先輩ありがとうございます。今日の鍋パーティーも楽しかったです！

B：片づけは、私たちがやりますね！（1つのごみ袋にごみを入れる。）

D：え、ちょっと待って！ごみは分別しなきゃダメだよ。

B：分別？？？

D：京都市の正しいごみの分別知ってる？

A：これまで実家暮らしで、自分でごみ出しをする機会が少なかったので、正しい分別についてあまり気にしたことはなかったです。。

【解説 (ナレーション)】 (0分49秒～2分45秒)

京都市では、ごみの分別が義務化されています。ごみを正しく分別し、正しい方法で出しましょう。

まずは、ごみの種類の確認です。

京都市では、「缶・びん・ペットボトル」、「プラスチック類」、「リサイクルできる紙類」、「小型金属類・スプレー缶」、「燃やすごみ」等に分けて出します。

次に、使うごみ袋の確認です。

京都市では、「燃やすごみ」は、燃やすごみ用の黄色の指定ごみ袋、「缶・びん・ペットボトル」と「プラスチック類」は、資源ごみ用の透明の指定ごみ袋を使用します。これらのごみは、指定袋を使用しなかった場合、収集されません。指定袋は、スーパーやコンビニ等で購入できます。また、「小型金属類・スプレー缶」は市販の透明の袋を使用し、「リサイクルできる紙類」は、ひもではばるか紙袋等に入れます。

最後に、出す日と出す場所の確認です。

必ず収集日当日の朝8時までに、決められた場所に出してください。

市内には、毎日の収集や夜間の収集が必要などの理由で、民間業者がごみを収集するマンション等があります。民間業者が収集する場合、使う袋や出す場所などの詳細については、お住まいのマンションの管理会社やオーナーに確認してください。

民間業者が収集する場合でも、京都市の収集ルールと同様に、ごみの分別が必要です。

京都市のごみの分別情報等は、「京都こごみネット」等で確認できます。

A：先輩、良ければ、ごみの分別を私たちに教えていただけませんか？

D：私も最初は正しい分別なんて知らなかったけど、マンションの管理会社に聞いたり、京都市の「こごみネット」で調べたりして、分かるようになってきたんだ！

**【解説テロップ】**

大学や専門学校、会社、飲食店などから出た「事業ごみ」は家庭ごみに出せません。

D：家を出たごみは、自治体の分別ルールに従って出さないといけないんだよ。

ちなみに、大学で出たごみは、「家庭ごみ」ではなく、「事業ごみ」として扱われるから、分別ルールが異なる場合があるよ。

大学でごみを捨てる時は、大学の分別ルールに従おう！

**～缶・びん・ペットボトル編** (3分27秒～4分52秒)

鍋パの後の片付けの最中

A : 先輩！この缶やペットボトルは、黄色のごみ袋に入れて捨てたら良いですか??

D : あ！ダメ！！さっそくだけど、正しい出し方を教えてあげるね。

**【解説 (ナレーション)】 (3分43秒～4分29秒)**

缶・びん・ペットボトルの正しい出し方を確認しましょう。  
中身は空にして、軽くすすいでからつぶさずに出します。  
たばこの吸い殻や釘などの異物は中に入れてください。  
ペットボトルは、ふたとラベルを外して分別してください。  
プラスチック製のラベルは、プラスチック類で出してください。  
また、ふたは、金属製のものは燃やすごみ、プラスチック製のものはプラスチック類として出します。  
缶・びん・ペットボトルの3種類は同じ袋と一緒に入れて出すことができます。  
市の収集の場合は、袋は透明の資源ごみ用指定ごみ袋を使います。

A : じゃあ、缶やペットボトルは、この袋に入れて (資源の袋を持って) 出さないといけないんですね！それに、洗って、ラベルも外さないといけないんですね！（ラベルを外しながら）

D : 私も最初は正しい捨て方を知らなかったけど、京都市のホームページなどで調べることもできるから、一緒に正しい出し方を知っていこうね！

**～プラスチック類編～** (4分55秒～8分00秒)

片付けのあと、D先輩の家にみんなで泊まることになり、プラスチック類(プラスチック製の「容器」と「包装」・プラスチック製品)の捨て方について学ぶ場面

D: 片付けありがとう! 夜も遅くなってきたし、片付けが終わったら、今日はもう休もうか。

B: そうですね。(ごみ袋2種類を持って残りのごみを片付けを始める)  
プラスチック容器は資源ごみの袋、コンビニの袋はプラスチックと同じ、レシートや野菜くずも燃やすごみ、フォークはプラスチック? 燃やすごみ? ん? 分からなくなってきた。。

D: (Bの分別している様子を見ながら) 惜しい!! プラスチックについては、令和5年4月に出し方のルールが変わったんだ!

B: え? ルールが変わった、ってどういうことですか??

**【解説 (ナレーション)】 (5分39秒～7分47秒)**

プラスチック製の「容器」と「包装」及びプラスチック製品の正しい出し方を確認しましょう。

食品汚れや土砂汚れなどは、汚れを拭き取るか、軽く水洗いするなどして、汚れを取り除いてください。汚れがひどくて取れないものは、燃やすごみで出してください。

京都市では、令和5年4月からプラスチック製品の分別回収をスタートしました。

プラスチック製のスプーンやフォーク、ストロー、歯ブラシ、洗濯ばさみ、衣装用ハンガーなどは、令和5年3月までは、「燃やすごみ」でしたが、令和5年4月からは出し方が変わりました。

これらのプラスチック製品は、トレイ類、ボトル類、袋類、カップ類、キャップ類、緩衝材などの「プラスチック製の「容器」と「包装」と一緒に資源ごみの袋に入れて、「プラスチック類」として出してください。

市の収集の場合は、袋は透明の資源ごみ用指定ごみ袋を使います。

缶・びん・ペットボトルも同じ資源ごみ用の指定袋を使いますが、缶・びん・ペットボトルと同じ袋に入れず、別の袋に入れて出してください。

最後に、携帯扇風機、電子たばこ、ゲーム機、スマートフォンなどのリチウムイオン電池をはじめとする充電電池を内蔵した製品は、火災の原因となるので、資源ごみや燃やすごみでは絶対に出さないでください。

B:プラスチック類として回収できないものも覚えておかないといけませんね。

D:そうだよ!みんな、正しい分別の仕方が分かってきたようでうれしいよ!!

**～リサイクルできる紙類編～** (8分4秒～10分10秒)

D先輩の部屋の整理をBが手伝う場面

B：先輩、布団を敷くので、この辺の雑誌片付けてもいいですか？

D：ありがとう、助かる！でもその雑誌はもういらぬから、欲しかったらあげるよ。誰もいらぬかったら捨てようかな。

B：この雑誌は私も持っているので、要らないです。確か明日は燃やすごみの日でしたよね。ついでに捨てておきますね。

(黄色のごみ袋に雑誌をバサッと入れる。)

あ、このダンボールもいらぬければついでに捨てます！

(ダンボールを袋にそのまま突っ込む。)

D：え、ちょっと待って！今捨てた雑誌や段ボールは、「リサイクルできる紙類」になるんだよ！リサイクルせずにごみとして捨てると、ごみはどんどん増えていくんだよ！！

B：リサイクルできる紙類??

**【解説 (ナレーション)】** (8分57秒～9分33秒)

新聞、ダンボール、紙パック、雑がみは、必ず分別し、リサイクルできる紙類として出してください。

出す際は、紙袋やビニール袋に入れる、ひもで縛るなどして、散らばらないようにしてください。

京都市の家庭から排出される燃やすごみの中には、リサイクルできる紙類が含まれていることがあります。

紙類の中にはリサイクルに向かないものもあるので、リサイクルできるかできないかを確認して出すようにしてください。

D：京都市の家庭から排出される燃やすごみの中には、まだまだリサイクルできる紙類が含まれていることがあるけど、みんなで分別ルールを守って、リサイクルに取り組めば、燃やすごみはさらに減らすことができるんだ。京都市のごみの量はピーク時から半分以下になったけど、環境負荷低減のために、まだまだごみの減量、分別・リサイクルが必要なんだ！

B：燃やすごみが減れば、必要なごみ袋を買う回数も減らせるかもしれないですね！

**～小型金属類・スプレー缶編～** (10分14秒～12分12秒)

D先輩の家にみんなで泊まった次の日の朝

A：先輩おはようございます。髪がぼさぼさになってしまったので、ヘアスプレー貸してもらえませんか？

D：これを使って。

A：ありがとうございます。(使おうとする)

あれ？ガスがまだ残ってそうですけど、中身がもうないみたいなので、捨てますね！

これは、プラスチックでもないし、缶・びん・ペットボトルの回収で出したらいいんですよ。

D：それは非常に危険！！スプレー缶やカセットボンベは、中身のガスが残っていると、収集車や処理施設の火災の原因になることがあるんだ。

A：そうなんですか！？大変なことになるところでした。。

**【解説 (ナレーション)】(11分1秒～12分0秒)**

小型金属類・スプレー缶の正しい出し方を確認しましょう。

なべ、やかんなどの最長部がおおむね30cm以下の金属類や、スプレー缶は、「小型金属類・スプレー缶」として出します。

スプレー缶やカセットボンベは、必ず中身を使い切ってから、穴を開けずに出してください。

透明な袋に入れ、「金属」と書いた紙を貼るか袋に「金属」と書いてください。有料指定袋をお使いいただく必要はありません。

バッテリー、ガスボンベ、注射器、注射針等の医療器具、包丁、カッターナイフ、はさみなどの刃物類、リチウムイオン電池などの充電電池を内蔵した製品、乾電池、ボタン類などは、「小型金属類・スプレー缶」として収集はできませんので、御注意ください。

A：スプレー缶の出し方、よく分かりました！このキャップはプラスチック類で出したらいいんですよ。

D：そのとおり！！さすが、飲み込みが早いね！！

**～燃やすごみ編～ (12分15秒～15分2秒)**

燃やすごみを出すのを手伝う場面

B：先輩、今日は燃やすごみの日でしたよね。

昨日と今日とでごみの分別の仕方も良く分かってきたし、ごみ出し手伝いますね！

あれ??自分の家のごみと比べてなんか多い気がするなあ。。。 (いっぱいになった黄色のごみ袋を見て) もう1枚袋がいるかもしれないですね～

D：ごみ袋の中を見てみて！原因が分かるかも！

B：うーん、なんだろう。(Bが首をかしげながらごみ袋を開けて原因を探す)

**【解説 (ナレーション)】 (12分50秒～13分30秒)**

燃やすごみを出すときのルールを確認しましょう。

生ごみは出す前にしっかり水を切りましょう。

割れたガラスなどの「危険物」は、厚紙などで包み、ごみ袋の中央に入れてください。

マッチやたばこの吸い殻などは水に浸してください。ライターはガスを使い切り、水に浸してください。

においや汚れの付いた紙、レシートなどの感熱紙、防水加工された紙など、リサイクルできない紙類も「燃やすごみ」として出します。

市の収集の場合は、黄色の燃やすごみ用指定ごみ袋を使用してください。

B：リサイクルできる紙類は昨日分別しましたよね？

D：そこまで分別ができるようになってくれて嬉しいよ！

ん?? (ごみ袋の中を見て) これは、、燃やすごみで捨てちゃだめだよ！  
(袋の中から布団が出てくる。)

B：え！そうなんですか？先輩が捨てると昨日おっしゃっていたので、燃やすごみに入れておいたんですが。。

D：これは大型ごみで出すんだ。。

**【解説 (ナレーション)】 (13分56秒～14分23秒)**

まだ使えるものは、捨てずにフリーマーケットやアプリなどで人に譲る事で、リユースすることができます。

定期収集では出せない家具や、家電4品目とパソコン以外の家電を捨てる時は、大型ごみ受付センターに収集を申し込むと、大型ごみとして出すことができます。詳細は、京都市情報館などで確認してください。



D：この古着も、実はリサイクルに回すことができるよ！

他にも、京都市では資源物をさまざまな場所・方法で回収していて、資源のリサイクルを行っているんだ。「資源物回収マップ」っていう便利なものもあるよ！

【解説テロップ】

資源物回収マップ検索

B：定期収集以外にもいろんな出し方があるんですね～

A：京都市のごみの出し方、ずいぶん学べた気がします！先輩ありがとうございます！！

D：これからも正しい分別をして、みんなも一緒に、人にも環境にも優しい行動を心掛けていこう！！

—おわり—